

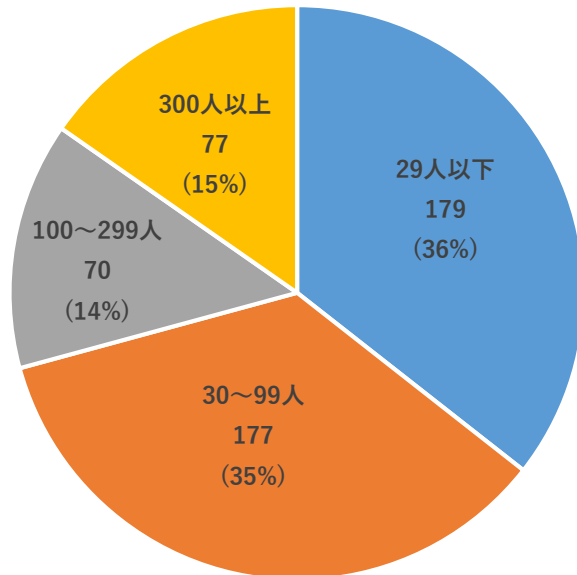
企業の出勤状況調査（2022年1月分）

<実施概要>

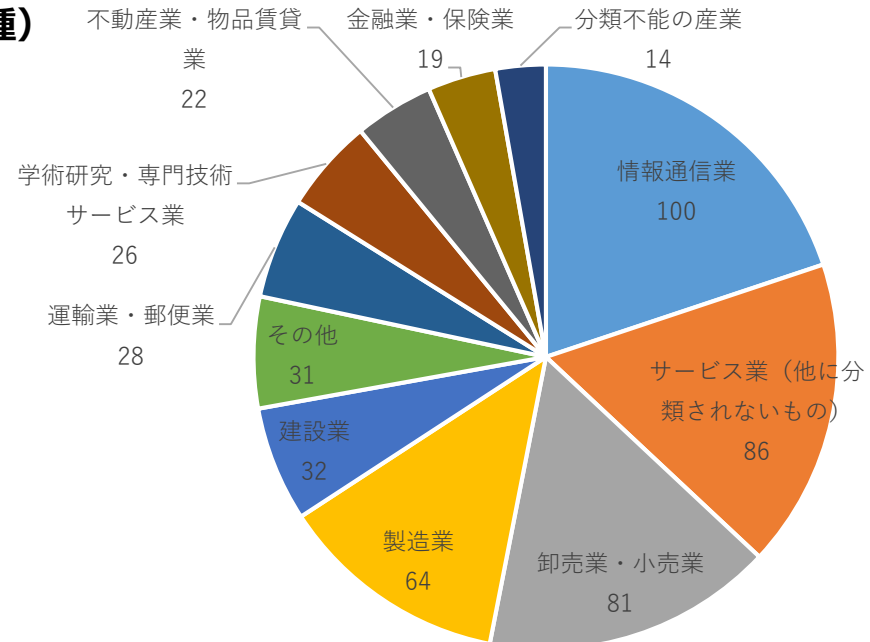
- 対象：約3,000社（スムーズBiz・時差Biz登録企業、スムーズBiz実践期間の事後アンケート回答企業）
- 実施期間：2022年01月21日（金）～01月28日（金）
- 質問項目（全5問）
 - Q1 1月の取組内容
 - Q2 12月と比較した、テレワーク・時差出勤の取組規模
 - Q3 Q1で「特に取り組んでいない」と回答した事業所について、実施しなかった理由
 - Q4 1月の出勤割合
 - Q5 大雪が降った当日及び翌日の勤務状況
- 総回答企業数：503社（前回調査：445社）

<回答企業の属性>（N=503）（注）各計数は、原則として表示単位未満を四捨五入しているため、合計等に一致しないことがある。

（企業規模）



（業種）

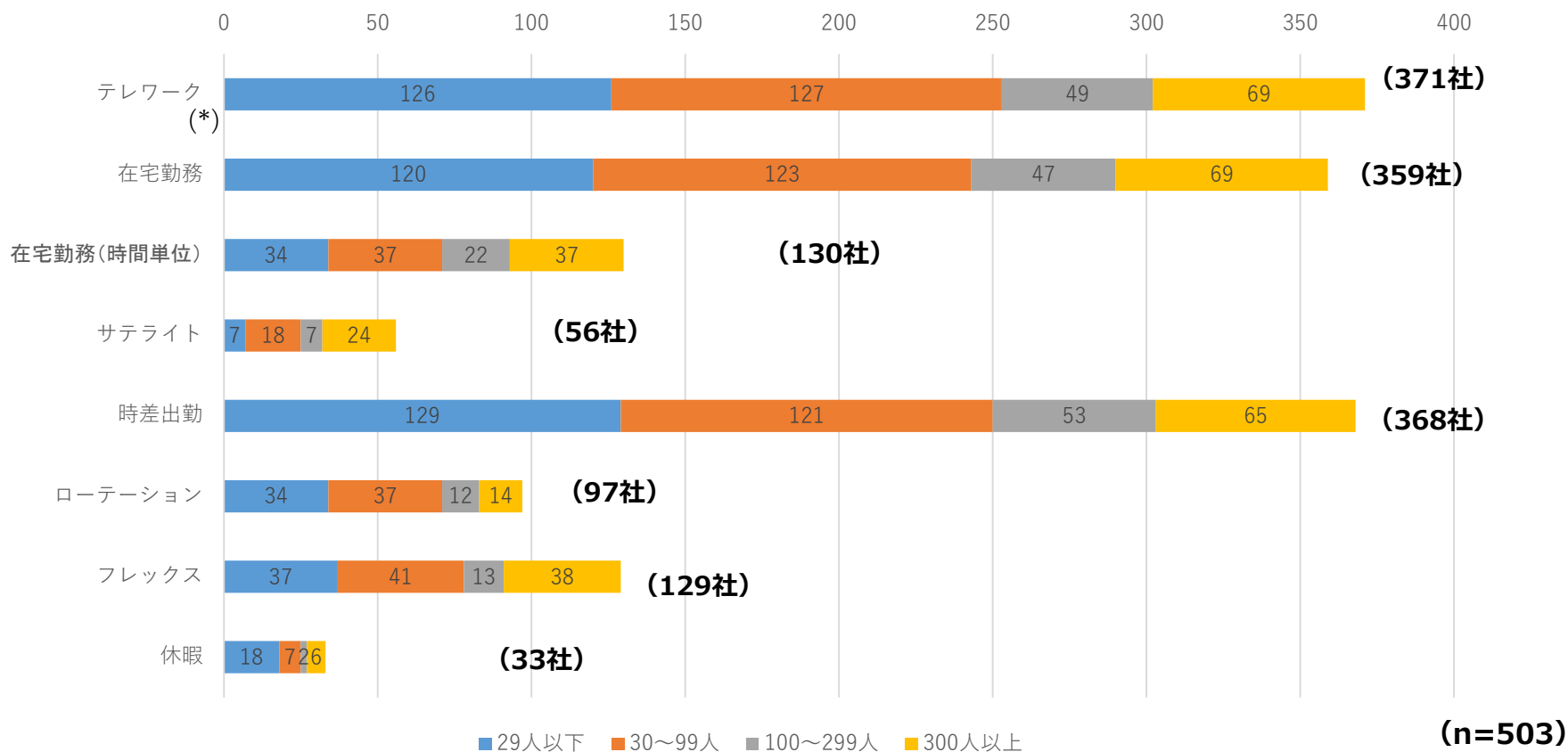


■ Q1 : 1月の取組内容

○ 1月の取組企業数（複数回答）

○テレワークを実施している企業は、ほぼすべての企業が在宅勤務（終日）を実施しており、それに加え、時間単位の在宅勤務やサテライトオフィス勤務などを組み合わせて取り組みをしていることがわかる。

○テレワーク以外では、時差出勤を実施している企業が、300を超えており、全体の約7割となっている。

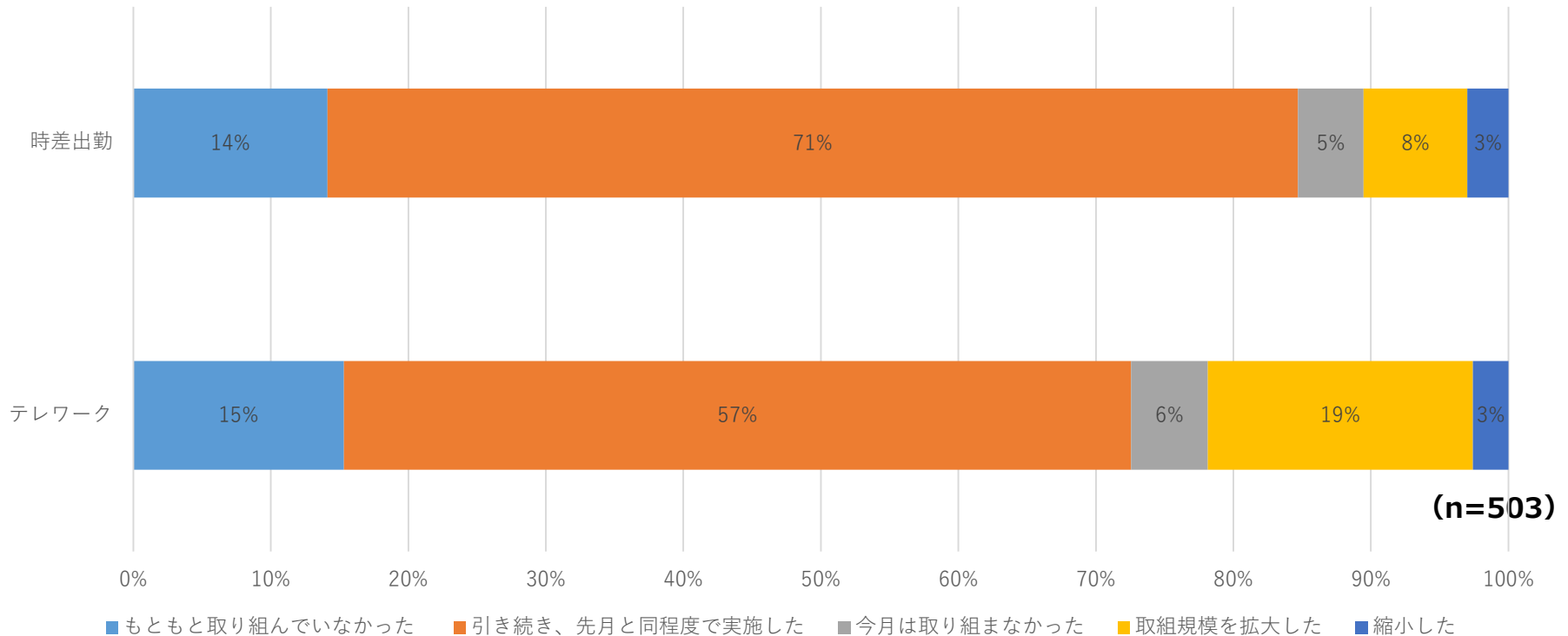


(*)在宅勤務（終日、時間単位）、サテライトオフィス勤務のいずれか1つ以上を実施している企業数

■ Q2：12月と比較した、テレワーク・時差出勤の取組規模

時差出勤・テレワーク

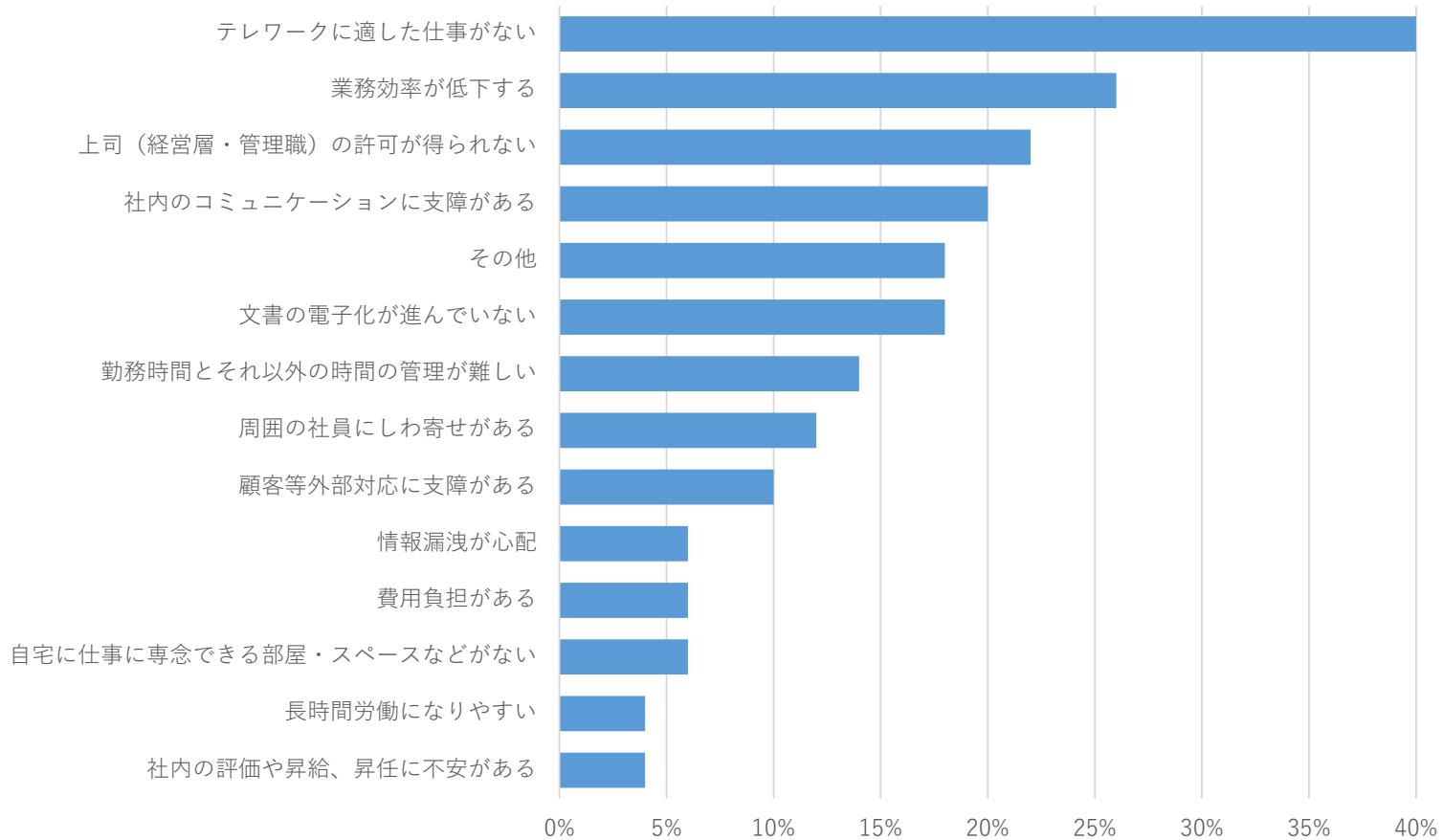
- 12月と比較したテレワーク・時差出勤の取組規模
- 時差出勤では約7割、テレワークでは約6割が「引き続き、先月と同程度で実施した」と回答した。
- テレワークでは、「取組規模を拡大した」企業が約2割であり、先月調査よりも増えた。



■ Q3 : 時差出勤、テレワークの未実施理由

時差出勤・テレワーク

○Q1において、時差出勤、テレワークに「特に取り組んでいない」と回答した企業の未実施理由（複数回答）
○最も多かった選択肢は、「テレワークに適した仕事がない」で、4割であった。

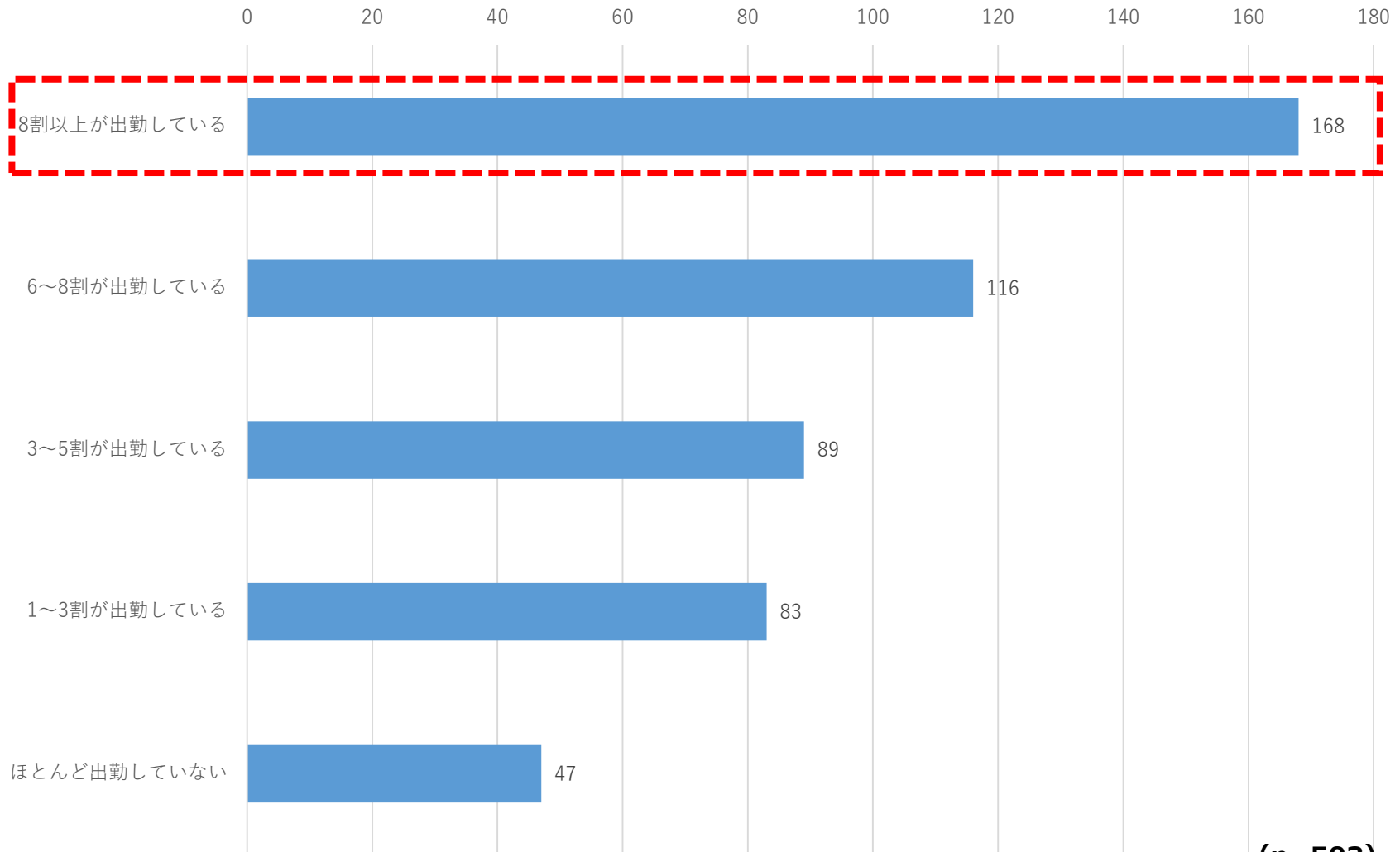


(n=50)

■ Q4 : 1月の出勤割合

時差出勤・テレワーク

- 1の出勤割合
- 「8割以上が出勤している」と回答した企業は、全体の約3割である。



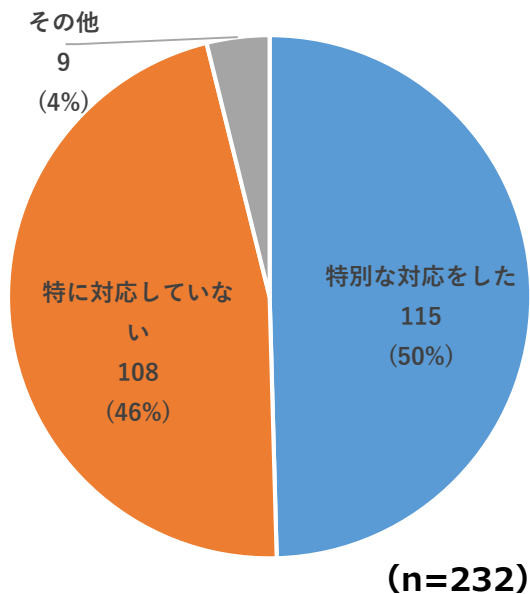
(n=503) 4

■ Q5 : 大雪が降った当日及び翌日の勤務状況

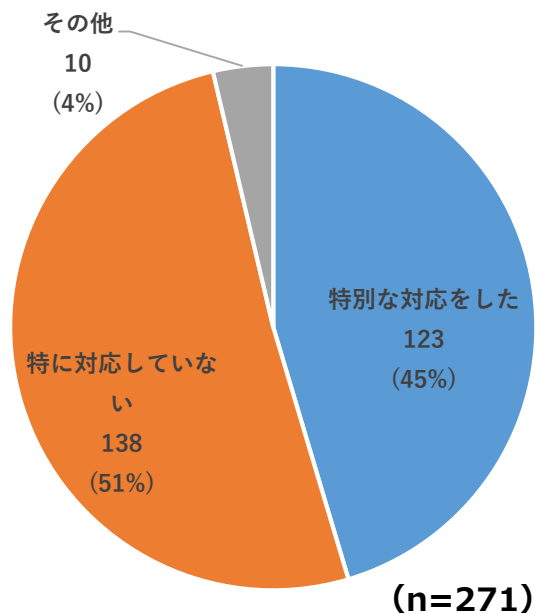
- 大雪が降った当日（1月6日）及び翌日（1月7日）の特別な対応の実施有無
- BCPの策定有無に関わらず、1月6日に「特別な対応をした」企業は約5割だった。
- 1月7日は、「特に対応していない」企業が約7割だった。

1月6日の対応有無

BCP策定企業



BCP非策定企業



1月7日の対応有無

